

大阪府公立小・中学校美術教育研究会 第50回研究大会

# 次代をひらく 図工・美術の学び

大阪から変えよう、これからの美術教育！

岡山大学 大橋 功

3

## 大阪で生まれた美術教師やさかい……

昭和56年 京都生まれ、京都育ちの新米美術教師がはじめて大阪という町に……

大阪市立中学校に赴任しての“であい”

- 聞きしに勝った大阪の中学校の現状とのであい
- 驚くべき美術教育方法“コーナー制”と個性豊かな先輩教師とのであい
- 大阪市教育研究会美術部でのであい
- 中美連・近畿色彩教育研究会でのさらに幅広いであい
- 大阪府美研の先生方とのであい

4

憧れたのは  
カリスマ教師

僕も、あんなすごい先輩  
みたいになりたい！

5

## 美術をなめんなよ！

親からも  
生徒からも  
そして仲間たちからも…

6

それなりに関わってきたつもりだが……


担任業務
校務分掌
生徒指導
どれも、他の先生たち以上に……

7

**でも、  
何かが違う**

生徒を使って自分の作品づくりをしていないか？

8



**美術という教科を通して  
どんな人間を  
育てたいのか？**

大阪の美術教育が真に目指していた  
この問いとのであいに覚醒させられた。

9

そのためには、まず相手を知ろう！

- 生徒の側から授業を見直そう。
- 作品の出来映えではなく、子供の変容に目を向けよう。
- もっと勉強しなくちゃ！

10

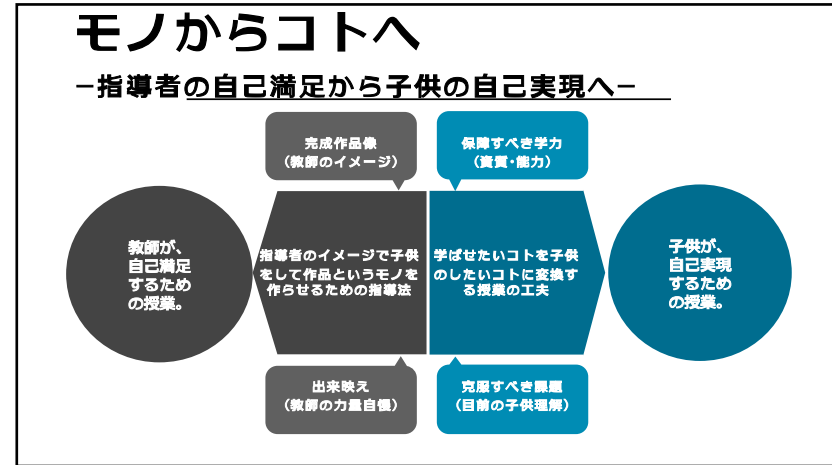
## 絵に見る表現のタイプ

人は同じ経験をしていても異なったイメージを持つ

- ・主観が優先するタイプ
- ・客観が優先するタイプ

など

18



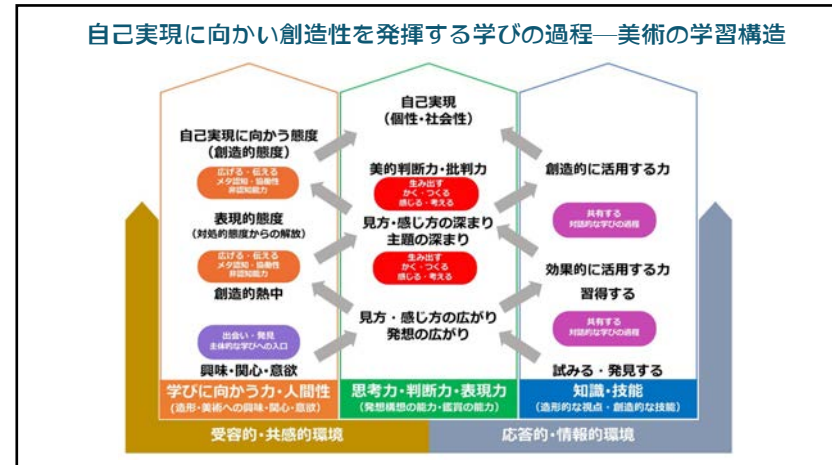
22

## これからの学校教育で求められるのは、 創造性を育てることのできる創造的な教師の存在

### 創造的教育者 (Creative Educator)

- 内容の伝達ではなく、自ら学びを生み出す構成主義的な教育実践のあり方  
⇒ 作品づくりを通して実践的に学ぶ図工・美術での子供の姿
- アートにより子供の創造性を覚醒させる視点と方法の確立  
⇒ 造形遊びの教育的な意義を小学校から中学校へと受け継ぎ展開する新しい美術教育の柱の萌芽
- ◎何よりも「子供理解」に根ざすこと  
⇒ 子供の真実から子供の育ちを導いてきた美術教育の系譜

28



31